

第137号

2021年4月1日

長野 教弘だより

[編集・発行]

公益財団法人
日本教育公務員弘済会長野支部
TEL026(224)0611
株式会社 長野教弘
TEL026(224)0844

〒380-0836長野市南長野南県町999-18
不動産会館ビル



ホームページ URL <https://www.nagano-kyoko.jp>



坂城町立坂城中学校

も く じ

新年度・新任・退任のご挨拶 …… 2 ページ	教育研究・個人研究助成者一覧 …… 7 ページ
参事紹介・地区担当・新任・退任のご挨拶 …… 3 ページ	2021年度教育カレンダー …… 8 ページ
日教弘教育賞 …… 4 ページ	新規事業『読書活動支援事業』 …… 8 ページ
東京海上日動火災教育振興基金 …… 4 ページ	教育文化事業 …… 9 ページ
教育研究助成事業報告 …… 5 ページ	プレゼント …… 10 ページ
教育研究・学校研究助成校一覧 …… 6 ページ	表紙学校紹介 …… 10 ページ

新年度にあたって

公益財団法人 日本教育公務員弘済会長野支部

支部長 藤田 茂樹



希望にあふれる春、教職員の皆様におかれましては、厳しい状況の中でも新たな決意をもって新年度をお迎えのことと拝察いたします。また、日頃より弊会事業推進に、ご理解とご協力をいただいております事に心より感謝申し上げます。

おかげさまで、昨年度は「高校生給付奨学金事業」「大学生等への貸与奨学金事業」「日教弘長野支部奨励金事業」「学校文集(詩集)作成助成事業」「ボランティア活動助成事業」等の教育振興事業、教弘会員への福祉事業等を実施することができました。

今年度も引き続き厳しい状況が想定されますが、このような時であるからこそ、法人設立の原点であります「教育、文化の向上、発展に寄与するとともに、教育関係者の福祉向上を図る」ことを、諸事業の実施を通して真摯に追求していく所存です。とりわけ今年度は、「読書活動支援事業」を新規事業として実施いたしますので、ご活用ください。

末筆になりましたが、会員の皆様をはじめ教職員の皆様のご健康を祈念して、年度当初のご挨拶とさせていただきます。

新任のごあいさつ

専任幹事 有賀 剛志



この度専任幹事の任を仰せつかりました。

この3月まで36年間、高校現場の教員として、子どもたちの幸せと健やかな成長を願って勤務して参りました。子どもたちが持つ様々な困難や先生方のご苦勞を目の当たりにする中、教育公務員弘済会が奨学金事業や研究活動への助成事業、福祉事業・共済事業などを進められていることを心強く感じておりました。

格差と貧困の広がりやコロナ禍による困

難など、子どもたちと教職員を取り巻く環境は一層厳しさを増しています。そうした状況下、子どもたちと教職員のために、立場の違いを超えて『オール教育界』が支えている教弘の取り組みは、珠玉の価値があると思います。

これらの取り組みを一層発展させ、長野県教育に寄与するため、微力ではありますが全力を尽くす所存です。会員の皆様のご協力を切にお願いして、就任の挨拶とさせていただきます。



退職の挨拶 参事 松木 英文

担当：飯水・中高・長野・
上水内・須高

日教弘長野支部には、5年間お世話になりました。「最終受益者は子どもたちである」という大切な理念のもと、学校・先生方・そして子どもたちを側面的から支援する事業をさせていただきました。担当した各学校の校長先生はじめ、先生方、子どもたちのたくさんの笑顔に励まされ、精いっぱい勤めさせていただきましたこと、大変感謝であります。ありがとうございました。



退職の挨拶 関谷 圭史

担当：佐久・上小

本年度末で参事を退任することとなりました。担当させていただきました地域幼稚園・小学校・中学校・高等学校の先生方には、長野教弘の学校説明会や教育振興事業・福祉事業の推進にご協力いただきありがとうございました。いつも、快く対応していただき本当にありがとうございました。

特に今年はコロナ禍の影響で、先生方はたいへんでした。いつも以上にやることが

増え、子どもたちに感染しないよう細心の注意を払う毎日だったと思います。そんな中、多くの学校から、日教弘長野支部奨励金、学校・個人研究助成金などご応募いただきました。私は、大学時代、生態学の研究室におりましたが指導教官の先生に「教育イコール研究である」と常々言われておりました。個人研究助成金では、若い先生からの応募が多いたいへんうれしく思います。指導教官の言葉を思い出しました。

コロナ禍の影響を受け、たいへんなご家庭も多かったわけですが、本年度、たくさんの方の高校生に奨学金をお届けすることができ良かったです。申請書類をそろえていただいた関係の先生方ありがとうございました。子どもたち、先生方のご健勝とますますのご活躍を祈念し退任のあいさつといたします。

参事のご紹介

日頃、学校にお伺いしております当会参事です。主な担当地区は下記のとおりですが、同じ地区内でも担当参事が異なる場合があります。それぞれご挨拶に伺いますので、よろしくお願いいたします。

新任



高橋 信一郎

飯水・中高・
長野・上水内・須高

佐久間 茂

長野・更埴

新任



原沢 浩

佐久・上小



板花 淳志

大北・安曇野・
松本・木曾

登内 俊秀

諏訪・塩筑
上伊那

新任



上松 一成

上下伊那・木曾

新型コロナウイルス感染拡大防止への対応で、日夜学校現場において取り組んでいらっしゃる教職員の皆様をはじめ関係の方々に心より敬意と感謝を申し上げます。

さて、この度、(公財)日本教育公務員弘済会長野支部にお世話になり、担当する各学校を訪問させていただくことになりました高橋信一郎と申します。

本会の目的である「教育の振興」と「教職員の相互扶助」の基本理念のもと『最終受益者は子どもたち』

参事
高橋 信一郎

新任のごあいさつ

であることを念頭に様々な事業を推進してまいります。

微力ではありますが、先生方や児童生徒の皆さんが笑顔で日々生活できるよう精一杯努力してまいりますので、学校説明会などで、伺った際は、気軽に声をかけていただき、皆様のご意見やご要望をお聞かせいただければ幸いです。少しでも皆さんのお役に立てるよう頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

4月から日本教育公務員弘済会長野支部に参事としてお世話になる原沢浩と申します。本会の教育振興事業について「最終受益者は子どもたちである」との位置づけに共感を覚えました。将来を切り拓き伸びていこうとする子どもたちへの「奨学金貸与・給付」、自身の教職の専門性に磨きをかけていこうとする先生方への「研究助成事業」、教職員の皆様の生活を支える「相互扶助事業」等について、より一層多くの方々に

参事
原沢 浩

新任のごあいさつ

ご理解をいただきご利用いただけるよう努めて参りたいと思います。

私は東信(上小・佐久地域)を担当します。ご都合をお聞きしながら各校へお伺いする機会が設定できればと考えております。皆様のご意見・ご要望をお聞きしながら、自らの職責を果たし、少しでも子どもたちや教職員の皆様に貢献できるよう取り組んで参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

この度参事を拝命いたしました上松一成と申します。4月より上伊那、下伊那の各学校へお伺いさせていただきます。

さて、コロナ渦の中、各学校におかれましては、入学式、卒業式を始めとした学校行事や日々の授業において格段の配慮のもと、子どもたちの健康第一に教育活動を進められていることに、敬意を表します。また、一昨年まで現場にいた者として、先生方の並々ならぬご苦労を身をもって感じております。

そうした状況の中にありまして、「教育の振興」「教

参事
上松 一成

新任のごあいさつ

職員の相互扶助」を目的に掲げ、「生徒への奨学金貸与・給付事業」「教職員への研究助成事業」等の教育振興事業を始めとして、福祉事業、共済事業を展開している日本教育公務員弘済会長野支部の活動が、子どもたちや先生方にとって少しでもお役に立てればと思っております。

微力ではございますが、今後、学校訪問をさせていただき、先生方の声をお聞きしながら、よりこの事業を活用していただけるよう努力して参りたいと思いますので、よろしくお願いいたします。



退職の挨拶
橋本 正博

担当：上下伊那・木曾

「春よ来い 早く来い」と願うが、そう簡単にはいかない。この様に、思うようにならないことが世の常。それでも春は来る。歩んでいけば必ず来る。こんなことを抱きながらの2年間だった。

さて、私は健康上の理由で、3月末日をもって日教弘長野支部を退職します。2年間という短い期間でしたが、「学校のお役に立ちたい」の一心で、上伊那・下伊那・木曾の学校を訪問させていただきました。どの学校も、温かく迎えていただき活動することができました。誠にありがとうございました。

特に令和2年度学校は、コロナ禍で混迷の1年間でした。そんな中で学校は、高い壁に向かって少しでも進もう・少しでも登ろうと懸命な努力をしていました。その姿から、学校のパワー・可能性を感じた1年間でした。そんな学校に、佐藤一斉先生の言葉を贈り謝意とします。「敬(自ら率先して事にあたる)は勇気を生ず」「勇気なくして事成就せず」です。

最後になりましたが、今後も日教弘の「公益事業」「共済事業」へのご理解ご協力をお願い申し上げます。退職の挨拶とさせていただきます。お世話になりました。

おめでとうございます

2019年度長野支部の教育研究助成事業に応募いただいた研究論文の中から、優秀作品を日本教育公務員弘済会の2020年度「日教弘教育賞」と、東京海上日動教育振興基金の2020年度「教育研究助成事業」に推薦したところ、全編受賞されました。

日教弘、東京海上日動教育振興基金に代わって、当会役員・参事が賞状と賞金をお届けし、表彰いたしました。受賞論文は、準備が整い次第、当会ホームページにて公開します。

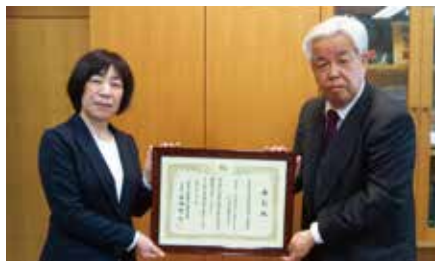
★ 日教弘教育賞

優秀賞【学校部門】

栄村立栄小学校

中山間地校および小規模校におけるICT活用の授業改善に向けて

～遠隔学習とタブレット活用に視点をあてて～



奨励賞【学校部門】

長野市立豊野中学校

一人一人の生徒を守る、学校の危機管理と学習保障
～令和元年台風19号による被災時の対応から～

※写真左肩のプレートは、台風19号被災の際の浸水水位の到達点を示したものです。被災したことが風化しないように、校内5か所に掲示してあります。



奨励賞【個人部門】

飯田市立上村小学校

小林裕行 先生

全学年の子どもたちにプログラミング学習をどのように取り入れていったら良いか

～2年間の信州大学との連携を通して～



★ 東京海上日動教育振興基金

【学校研究の部門】

佐久市立佐久平浅間小学校

『ちがいをチカラに変える学校づくり』を実現するカリキュラムマネジメントの研究
～子ども、教師、地域の3者の違いを活かし、子どもの資質能力を伸長するカリキュラム、校内システムの開発～



【学校研究の部門】

組合立両小野中学校

ふるさと『たのめの里』を知り、共に愛し、『たのめの里』に貢献できる生徒の育成
～アントレプレナー学習と地域貢献型生徒会による『夢プロジェクト』の実践～



【個人研究の部門】

駒ヶ根市立東中学校

小山美香子 先生

所属することが楽しくなる美術部

～アートを多岐に

考える活動～



【個人研究の部門】

松川町立松川中央小学校

熊谷ひでみ 先生

かけがいのない命の大切さに気づき、『生きる』ということを考え続ける学び
～総合的な学習として行っている『モモさんの命の授業』の授業実践より～



2020年度 教育研究助成事業報告

第一次教育研究論文審査会の報告

第一次審査委員長 **吉村 房雄**
(長野県校長教頭組合 執行委員長)

2020年度第一次教育研究論文審査会は、2021年1月26日(火)ホテル信濃路を会場に5名の審査委員によって行われました。本年度の研究論文の応募総数は、学校研究96編、個人研究133編、合計229編で、昨年度より17編の減でした。学校研究は22編減りましたが、個人研究が5編増えました。

学校研究では、新型コロナウイルス感染症による年度当初の臨時休業の影響で、研究体制も例年ようにはいかなかったかと思いますが、ポストコロナを見据えた「新しい生活様式の中での新しい学校づくり」に向けた実践研究など、「何があっても学びは止めない」という先生方の意気込みが伝わってきました。

個人研究では、コロナ禍における子どもたちの学びの保障にかかわる取り組みをはじめ、主体的・対話的で深い学び、プログラミング教育、ICT機器の活用等、新学習指導要領やGIGAスクール構想を踏まえた実践など、時代のニーズを反映した論文も多数応募いただきました。

第一次審査においては次の項目を審査の観点としました。①「研究の内容が『研究テーマ・研究のねらい・研究の経過と内容・研究のまとめ』の各項目に沿って具体的かつ簡潔に記述されているか」②「論旨が明快で筋が通っているか」③「実践に裏付けられているか」④「創造的で具体的であるか」⑤「研究内容が魅力的であり、容易に活用できるか」⑥「表現力が優れているか」の6項目です。応募いただいた学校・個人研究論文全てについて、観点に沿って評価し、その中から優れた論文として学校研究24編、個人研究33編を第二次審査会に送ることを決定しました。

第一次審査では、審査委員から次のような感想・意見が出されました。

○「コロナ禍で『人との接触を避ける』といわれる中、子ども同士・子どもと地域を何とかつないで学びを深めたい、と学校一丸となって取り組まれている実践が多くあり印象的だった」○「プログラミング学習、ESD、SDGsなどにも取り組み、学びの共同体、総合学習、地域とのかかわり等幅広い取り組みや、体育・音楽・事務職員などの教科書学習だけでなく様々な創造的な取り組みに感銘を受けた」○「オンラインから始まった交流、休校中に確立したオンラインシステムを学校再開後も生かした実践などが印象に残った」○「先生方が『生徒の進路』という一つの方向に向かって取り組んだ実践、授業の中で教材の学習効果を検証しながら指導改善につなげた実践が印象的だった」など、子どもたちのために『今できること(環境)』を最大限に生かして活動につなげる努力や研究への意欲が見られました。

一方で、◇「論文中の写真の使用については、必要性について吟味していくことが望まれる。写真がなくても文章できちんと書かれているものは、内容も深く読み応えがある」◇「学校研究では、『学校として』という観点が不十分な論文があり、個人研究との違いがわかりにくいものがあった。教科研究の場合でも、『学校研究テーマに教科としてどう迫っていくか』という視点での記述がほしい」など、研究論文として限られた紙面の中でのまとめ方についても一層努力されることを期待します。

日々の実践・研究の成果を発表し、評価を受ける機会があることは、教育の質的向上に欠かせないものであり、貴重な論文を提供していただいた先生方に感謝申し上げますとともに、今後ますますの研究の充実を祈念します。



▲第一次審査会

第二次教育研究論文審査会報告

第二次審査委員長 **西 一夫**
(信州大学教育学部教授)

教育研究助成事業の第二次教育研究論文審査会を、2021年1月29日(金)ホテル信濃路を会場に、5名の審査員が審査にあたった。第一次審査を通過した学校研究24篇と個人研究33篇の論文から、優れた論文を前者から6篇、後者から7篇を選出した。

審査の観点は、以下の通りである。①教育課程上適切に位置づけられ、授業の改善に資するもの、②子どもの主体的な変容・発達の姿が見られる、③理論と実践が一体となった研究、④研究内容の価値が高くかつ汎用性がある、⑤具体的かつ簡潔に記述されている、⑥論旨明快で実践の裏付けと対応して創造的・魅力的・具体的、の5観点である。これらの観点に基づいて各審査委員が審査・評価し、その結果を合議して最終評価を行った。その結果、学校研究・個人研究の中から、日教弘教育賞と東京海上日動教育振興基金への推薦論文を以下のように決定した。

日教弘教育賞への学校研究の推薦論文は、佐久市立佐久平浅間小学校「ちがいをちからに変える学校づくり」を実現するカリキュラムマネジメントの研究2～多様な子どもたちへの学びを保障するSDC(selfdevelopmentclass:自己開発学級)の取組～、御代田町立御代田中学校「自他の人権を守ろうとする行動ができる生徒の育成～「認知症」を全校テーマにして取り組むことから～」の2篇が選ばれた。また、個人研究の推薦論文は、中野市立中野平中学校の元田和行さんの「中学校ブロックによる学校集金の協働処理の取り組み～財務から進める小中連携～」が選ばれた。また、東京海上日動教育振興基金への学校研究の推薦論文は、箕輪町立箕輪中学校「自分で考えて判断する学校」へのアプローチ、飯山市立東小学校「自学の力を育む「モジュール漢字の学習」の運営～小規模校における漢字の自由進度学習を通して～」の2篇が選ばれた。また個人研究では上田市立塩尻小学校の千野周先生「コロナ禍における音楽科学習の意義と大切さ～感染症対策と、音楽科での学びの両立を図る試行錯誤と発信～」、長野県稲荷山養護学校永原正裕先生「新しい生活様式を活かした豊かな自己表現の育成～肢体不自由特別支援学校におけるオンライン学習を通して～」の2篇が選ばれた。

それぞれの研究論文は、学校全体の課題と位置付けて学校のマネジメントの観点から取り組まれた成果や学校規模を活かしたきめ細やかな指導と地域連携の学習実践や、個々の授業実践を基盤としての分析と省察とが行われているものが多く見られた。またコロナ感染症の中で学びを継続する方法を提案した実践論文もあった。

このような教育活動が学校課題や個人課題と位置付けて研究論文という形で昇華して私たちの眼前に立ち現れた。投稿された論文は信州の豊かな教育という大地の大いなる稔りであると言えましょう。これは一日にして成し遂げられたのではなく、継続的な日々の研鑽が結実したものなのです。そうした日々の学びのありようを児童生徒の姿に寄り添いながら綴っており、しかも温かな言葉でとりまとめられている。このような成果は、信州が長年にわたって教育活動を大切にしてきた証であり、今後も継承・発展してゆくことでありましょう。

2020年度 学校研究 助成校一覧

優秀論文6校 以下順不同

	学 校 名		学 校 名		学 校 名
優 秀 論 文	佐久市立佐久平浅間小学校	34	松本市立島立小学校	67	栄村立栄小学校
	御代田町立御代田中学校	35	松本市立山辺小学校	68	飯山市立秋津小学校
	箕輪町立箕輪中学校	36	松本市立今井小学校	69	飯山市立飯山小学校
	飯山市立東小学校	37	塩尻市立吉田小学校	70	飯山市立常盤小学校
	長野市立信更中学校	38	松本市立梓川中学校	71	飯山市立戸狩小学校
	小川村立小川小学校	39	安曇野市立三郷中学校	72	飯山市立泉台小学校
7	小海町立小海小学校	40	松本市立筑摩野中学校	73	栄村立栄中学校
8	南牧村立南牧北小学校	41	山ノ内町立東小学校	74	飯山市立城南中学校
9	小諸市立千曲小学校	42	山ノ内町立西小学校	75	飯山市立城北中学校
10	佐久市立岸野小学校	43	山ノ内町立南小学校	76	坂城町立村上小学校
11	佐久市立中込小学校	44	木島平村立木島平小学校	77	千曲市立埴生小学校
12	小諸市立小諸東中学校	45	野沢温泉村立野沢温泉小学校	78	千曲市立八幡小学校
13	上田市立西内小学校	46	長野市立古牧小学校	79	長野県長野盲学校
14	東御市立滋野小学校	47	長野市立朝陽小学校	80	長野県長野ろう学校
15	東御市立北御牧小学校	48	長野市立若槻小学校	81	長野県長野養護学校
16	上田市立川西小学校	49	長野市立長沼小学校	82	長野県松本盲学校
17	東御市立北御牧中学校	50	長野市立篠ノ井西小学校	83	長野県松本ろう学校
18	上田市立真田中学校	51	長野市立共和小学校	84	長野県諏訪養護学校
19	宮田村立宮田小学校	52	長野市立七二会小学校	85	長野県若槻養護学校
20	伊那市立伊那東小学校	53	長野市立南部小学校	86	長野県松本養護学校
21	伊那市立手良小学校	54	須坂市立須坂小学校	87	長野県寿台養護学校
22	岡谷市立岡谷田中小学校	55	須坂市立日野小学校	88	長野県花田養護学校
23	茅野市立金沢小学校	56	中野市立日野小学校	89	長野県小諸養護学校
24	伊那市立長谷中学校	57	中野市立高社小学校	90	長野県飯山養護学校
25	駒ヶ根市立東中学校	58	須坂市立東中学校	91	長野県木曾養護学校
26	下諏訪町立下諏訪社中学校	59	山ノ内町立山ノ内中学校	92	須坂市立須坂支援学校
27	阿南町立大下条小学校	60	木島平村立木島平中学校	93	長野県長野吉田高等学校
28	飯田市立上久堅小学校	61	長野市立北部中学校	94	長野県上田高等学校
29	天龍村立天龍中学校	62	長野市立長野中学校	95	東京都市大学塩尻高等学校
30	飯田市立竜東中学校	63	中野市立南宮中学校	96	豊野高等専修学校
31	麻績村立麻績小学校	64	中野市立中野平中学校		
32	朝日村立朝日小学校	65	中野市立高社中学校		
33	松本市立源池小学校	66	中野市立豊井小学校		

(敬称略)

2020年度 個人研究 助成者一覧

優秀論文7名 以下順不同

	学校名	名前		学校名	名前		学校名	名前
優秀論文	中野市立中野平中学校	元田 和行	45	松本市立鎌田中学校	横山 吉美	89	松本養護学校	境田 賢治
	上田市立塩尻小学校	千野 周	46	松本市山形村朝日村中学校組合立鉢盛中学校	黒沢 美雪	90	松本養護学校	勝野 達彦
	稲荷山養護学校	永原 正裕	47	麻績村立筑北中学校	丸山 優子	91	松本養護学校	大野田佳佑
	長野市立芹田小学校	吉田 陽平	48	安曇野市立三郷中学校	横山 雅哉	92	松本養護学校	安藤甲午郎
	佐久穂町立佐久穂中学校	井出 亮	49	安曇野市立三郷中学校	望月 政和	93	松本養護学校	鰐淵 裕美
	長野市立裾花中学校	吉田 正信	50	小谷村立小谷中学校	古橋峻一郎	94	松本養護学校	五島 治子
	長野工業高等学校	三浦 和敏	51	大町市立第一中学校	矢口 直樹	95	松本盲学校	伊藤 和代
8	佐久市立岩村田小学校	酒井 峻	52	坂城町立坂城小学校	上原 浩一	96	松本盲学校	本島 裕士
9	佐久市立佐久平浅間小学校	菊池 泰弘	53	長野市立長沼小学校	丑澤 智成	97	松本ろう学校	田中 貴子
10	軽井沢町立軽井沢中部小学校	有賀 宏道	54	長野市立松代小学校	青木 一男	98	松本ろう学校	田島 大助
11	川上村立川上中学校	小林 俊男	55	長野市立西条小学校	藤田 良子	99	松本ろう学校	佐藤 恵理
12	小海町北相木村南相木村中学校組合立小海中学校	中野 直輝	56	小川村立小川小学校	石井由里子	100	松本ろう学校	高橋 歩
13	佐久穂町立佐久穂中学校	松平美奈子	57	長野市立柳町中学校	長峰 道子	101	松本ろう学校	布山 寛子
14	佐久市立東中学校	篠原 義光	58	長野市立三陽中学校	富田憲太郎	102	安曇養護学校	横山 聖
15	佐久市立浅科中学校	倉田 知美	59	長野市立犀陵中学校	徳永 圭典	103	安曇養護学校	倉澤 佳穂
16	軽井沢町立軽井沢中学校	棚澤 孝樹	60	長野市立広徳中学校	浅谷 利央	104	若槻養護学校	原山 裕司
17	軽井沢町立軽井沢中学校	春日 健一	61	長野市立長野中学校	小泉 一輝	105	若槻養護学校	鈴木 愛
18	御代田町立御代田中学校	土屋 泰生	62	須坂市立高甫小学校	鈴木真理子	106	長野ろう学校	坂口 文子
19	立科町立立科中学校	臼田 明公	63	須坂市立日野小学校	森山 知之	107	長野ろう学校	金子由加理
20	東御市立田中小学校	間島亜紀子	64	小布施町立栗ガ丘小学校	宮原 徹	108	長野ろう学校	宮下 紀子
21	東御市立田中小学校	中嶋 篤泰	65	小布施町立栗ガ丘小学校	本藤 拓哉	109	長野ろう学校	宮津 貴子
22	上田市立浦里小学校	三浦 恵子	66	高山村立高山小学校	浅井 茂樹	110	長野盲学校	風間 あや
23	上田市立南小学校	白井 叔子	67	小布施町立小布施中学校	関谷 北斗	111	長野盲学校	竹内裕香理
24	上田市立東塩田小学校	大塚 亜耶	68	山ノ内町立南小学校	林 功将	112	長野盲学校	北海 龍成
25	上田市立豊殿小学校	小松 伸行	69	山ノ内町立南小学校	岡部 温樹	113	長野盲学校	吉澤 綾子
26	上田市立塩田中学校	久根口 陸	70	山ノ内町立南小学校	頓所 文明	114	長野盲学校	鈴木 義利
27	上田市立第一中学校	横沢 和樹	71	木島平村立木島平小学校	渋川 里子	115	長野盲学校	石田 直基
28	伊那市立伊那東小学校	宮澤 由英	72	木島平村立木島平小学校	相原 修	116	長野養護学校 すぎか分教室	依田美由紀
29	伊那市立伊那西小学校	千賀 義博	73	中野市立中野小学校	北沢 俊樹	117	長野養護学校 朝陽教室	原田 奈実
30	箕輪町立箕輪中部小学校	原 啓吾	74	中野市立日野小学校	小野沢伸二	118	長野養護学校	小泉ときわ
31	伊那市立長谷中学校	中野 和樹	75	中野市立高社小学校	萩原 純一	119	長野養護学校	両澤 美保
32	伊那市立長谷中学校	田中 祐貴	76	中野市立高社小学校	山崎 吉治	120	長野養護学校	長田 晴美
33	駒ヶ根市立東中学校	熊谷 未櫻	77	木島平村立木島平中学校	宮崎 隆	121	飯山養護学校	村山 瑞季
34	原村立原小学校	藤森 理恵	78	中野市立高社中学校	佐藤 雅敏	122	飯山養護学校	山崎 春菜
35	原村立原小学校	鈴木 翔太	79	栄村立栄小学校	佐藤 伸一	123	中野西高等学校	篠原 敏紀
36	飯田市立鼎小学校	榊原 研太	80	飯山市立飯山小学校	山崎 満美	124	長野吉田高等学校	福島 伸一
37	飯田市立鼎小学校	宮澤宗一郎	81	飯山市立常盤小学校	原 知弘	125	長野西高等学校	久保田文彦
38	飯田市立丸山小学校	山浦 武	82	飯山市立木島小学校	平田 久貴	126	屋代高等学校	三石 達也
39	飯田市立竜東中学校	小澤 未来	83	飯山市立城南中学校	吉澤 匠	127	上田千曲高等学校	中村 賢二
40	大桑村立大桑中学校	井原 和美	84	小諸養護学校	岡村 真子	128	上田千曲高等学校	知久 朱美
41	松本市立寿小学校	小林 美苗	85	諏訪養護学校	曾根原光二	129	上田高等学校	藤沢 衛
42	松本市立奈川小中学校	井上 聡大	86	花田養護学校	鹿島 有紗	130	佐久平総合技術高等学校	松枝 明
43	松本市立会田中学校	藤原 賢志	87	花田養護学校	高橋謙一郎	131	飯田OIDE長姫高等学校	手塚 恒人
44	松本市立会田中学校	津金 一彦	88	松本養護学校	今村 志保	132	戸隠地質化石博物館	宮澤 一栄

2021年度 教育カレンダー贈呈

2021年度教育カレンダーを作成しました。今年度も信濃教育会様にご協力いただき、長野県の児童・生徒の絵が入った12枚つづりの壁掛型デザインになっています。長野県内全学校へ順次お届けしています。校内では是非ご活用ください。



『読書活動支援事業』を新設いたします。

<事業概要>

- 県内公立小学校の読書活動に対して、一校5万円以内の児童用図書を助成
- 県内を4ブロックに分けて、ブロック順に年度毎に申請を受け付け（4年で一巡）
- **申請開始4月1日(木)、申請締切5月31日(月)必着**
- 締切後、長野支部教育振興事業選考委員会の選考と、支部幹事会の決定を経て助成
- 助成決定後、当該校に参事より連絡。以後は、書籍販売業者（調整中）と当該校図書館担当者が対応し、「図書」を贈呈

新規事業の
ご案内

◎2021年度申請対象地区は、以下の通りとします。
南信地区：以下の地区内の公立小学校

岡谷市・諏訪市・茅野市・諏訪郡、上伊那郡・伊那市・駒ヶ根市、下伊那郡・飯田市
義務教育学校：根羽学園

特別支援学校小学部：長野県諏訪養護小学部 花田養護小学部 伊那養護小学部 飯田養護小学部

2021年度 教育文化事業公演のお知らせ

- ・2020年度は新型コロナウイルス感染が拡大している状況の中で、弘済会としては教育文化事業のご案内を中止してきました。この間、主催者による感染防止策をふまえ感染無く実施できる実績が積み上げられてきましたので、本号よりご案内を再開することとしました。
- ・下記公演の鑑賞を希望される皆様は、記載している自己負担金のみで鑑賞ができるチャンスですので、ご応募をお待ちしています。

新型コロナウイルス感染症 対策のお願い

新型コロナウイルス感染拡大予防のため、ご入場の際はマスクの着用をお願いします。

また、発熱・咳・咽頭痛等の症状がある場合は、ご来場をご遠慮いただきますようお願いいたします。

マスク非着用ならびに37.5度以上の方はご入場いただけません。

公演A 千住真理子ヴァイオリンリサイタル

- ①日時・会場…2021年7月11日(日) 13:15開場 14:00開演
軽井沢大賀ホール(軽井沢町)
- ②料 金……自己負担金2,000円(定価S席5,000円)未就学児入場不可
- ③優待人数……50名

公演B 劇団四季『The Bridge～歌の架け橋～』

- ①日時・会場…2021年8月7日(土) 17:45開場 18:30開演 レザンホール(塩尻市)
- ②料 金……自己負担金4,000円(定価S席9,900円)3歳以上有料
- ③優待人数……30名

公演C 劇団四季『The Bridge～歌の架け橋～』

- ①日時・会場…2021年8月8日(日) 17:45開場 18:30開演
ホクト文化ホール大ホール(長野市)
- ②料 金……自己負担金4,000円(定価S席9,900円)3歳以上有料
- ③優待人数……30名

公演D 劇団四季『The Bridge～歌の架け橋～』

- ①日時・会場…2021年8月9日(月/祝) 17:45開場 18:30開演
駒ヶ根市文化会館(駒ヶ根市)
- ②料 金……自己負担金4,000円(定価S席9,900円)3歳以上有料
- ③優待人数……30名

☆応募方法

- ★必ず往復ハガキでご応募ください。返信用にて抽選結果をご通知します。
- ★往信用に①氏名(フリガナ) ②郵便番号 ③住所 ④電話番号 ⑤希望公演名(アルファベットA～Dの記載でも可) ⑥勤務学校名 ⑦希望枚数(2枚以内)を記載、返信用宛名面にご自身の郵便番号・住所・氏名(様)を記入して、教弘事務局まで郵送して下さい。
- ★当選者は自己負担金をご送金ください。詳細は当選ハガキにてご連絡します。入金確認後にチケットを発送します。

《注意事項》

- ※応募は、往復ハガキ1枚につき1公演に限ります。
- ※応募者多数の場合は抽選になります。
- ※不備・記入漏れがある場合または、往復ハガキの料金が不足している場合は抽選対象外とし、結果のご通知は致しません。
- ※消えるボールペンのご使用は避けてください。抽選結果通知を印刷する際、熱により字が消えてしまいます。
- ※当選後にチケットの枚数変更はできません。
- ※チケットの転売は禁止します。転売発覚の際は公演イベントに該当者の情報を提供いたします。

☆応募締切…**公演 A～D：2021年5月17日(月) 必着**

☆応募先…日本教育公務員弘済会長野支部 〒380-0836 長野市南県町999-18 不動産会館ビル2F

新任校長・
新任教頭の皆様
ご昇任
おめでとうございます



▲パーカー社製ボールペン

当会は、新任校長と新任教頭の先生方へ、ご昇任のお祝いを贈呈しています。今年度も、『**パーカー社製ボールペン**』をご用意しました。当会参事、または共済事業（提携保険事業）提携会社ジブラルタ生命保険株式会社（ライフプラン・コンサルタント）が順次お届けに伺います。是非ご利用ください。

新採用の
教職員の皆様
ご着任
おめでとうございます



▲uniジェットストリーム多機能ペン4&1

新採用の先生方へ、ご着任のお祝いとして『**uniジェットストリーム多機能ペン4&1**』を贈呈いたします。当会参事、または共済事業（提携保険事業）提携会社ジブラルタ生命保険株式会社（ライフプラン・コンサルタント）が順次お届けに伺います。是非ご利用ください。

2021年度
教弘担当の先生方へ



▲小さくたためるワイドカッターマット

2021年度教弘担当者をお引き受けいただき、ありがとうございます。1年間よろしくお願いたします。お願いしたい内容につきましては、参事がお伺いしてご説明させていただきます。

ささやかではありますが、お礼といたしまして、『**小さくたためるワイドカッターマット**』をプレゼントいたします。

「パーティションとしても使える」「A4・A3・A4×4の3サイズで使える」便利なカッターマットです。

表紙写真・学校紹介

本校は、昭和35年、坂城、中之条、村上の三つの中学校が統合し、発足しました。校章は、「中」に丸みをもたせ、郷土が誇る「唯一」の母校であることを表し、三つの地域の「和（輪）」を支えに、力を合わせ、力強く生きてほしいという願いが込められています。

明治11年に建てられた洋風木造建築の格致学校（県宝）を筆頭に、教育に力を注ぐ精神は、「坂城の子は坂城で育てる」という町の教育スローガンに受け継がれています。平成5年、最新の技術と自然との調和のとれた現在の校舎が完成しました。無言清掃で磨かれた床は、現在でも当時の美しい状態を保っています。



無言清掃「もう一人の私の声」



学びほぐしタイム「対話型鑑賞」



GIGAスクール「4人グループの学び合い」

坂城町立坂城中学校

本校の学校教育目標は『自主・友愛・剛健』で、学校経営理念として「みんなの楽しい学校」を掲げています。町内の教員OBや企業の若手社員を講師に迎え、平成29年に始まった放課後学習と並行して、昨年度は、簡単には答えが出ない現代社会の問題を取り上げて、希望した生徒と大人が積極的に議論を交わす深化型の「学びほぐしタイム」もスタートしました。

令和の坂中生は、生徒会を中心に「みんなが楽しいデジタルスクール」を目指して、生徒が主役となってGIGAスクールに取り組んでいきます。